

# 営繕積算システム RIBC2 の主な変更点 (Ver.11.10 から Ver.12.00)

## 【標準単価作成システム】【内訳書作成システム】

### 1. システム媒体(DVD)に「eラーニング」を同梱

ネットワークのセキュリティ制限等によりインターネットに接続できない環境でも、オフラインで「eラーニング」の操作説明を確認できるように、システム媒体 (DVD) に「eラーニング」を同梱しました。

※ DVD に同梱されている「ランチャー (Launcher)」から「eラーニング」のインストールの有無を選択できます。

#### <「ランチャー(Launcher)」>

一般財団法人 建築コスト管理システム研究所  
RIBC Research Institute on Building Cost

インストールをしたいものにチェックを入れてください。

内訳書作成システム Ver.12.00 (64bit) (インストール時間 (約3分))  
 内訳書作成システム eラーニング (令和5年3月) (インストール時間 (約10分))

※eラーニングは、インターネットに接続できない環境で操作を確認したい場合に、チェックを入れてください。  
※インストールの完了時間は、お使いのパソコンの環境によって異なります。

セットアップ&ライセンス認証を開く      インストール      開じる

### 2. 各種印刷リストの PDF ファイルの容量を圧縮

各種印刷リスト（一次単価リスト、「その他」の率リスト、補正率リスト、歩掛りリスト、マトリクス表、内訳書、他）の PDF ファイルの容量を圧縮しました。

#### <標準単価作成システム>

例：歩掛りファイル（歩掛りリスト）の PDF ファイルのサイズ

頁	Ver.11.10	Ver.12.00
1535 頁	10,693 KB	6,888 KB
3793 頁	24,347 KB	15,677 KB
6047 頁	40,578 KB	25,498 KB

#### <内訳書作成システム>

例：内訳書の PDF ファイルのサイズ

頁	Ver.11.10	Ver.12.00
58 頁	766 KB	379 KB
145 頁	3,135 KB	1,455 KB
165 頁	3,769 KB	1,777 KB
277 頁	6,797 KB	3,083 KB
343 頁	4,410 KB	2,961 KB

### 3. eラーニングの説明動画のPDF版

eラーニングの説明動画のPDF版を用意しました。

※ 印刷物の説明書が必要な場合は、各自、PDF版を印刷してご利用ください。

Video Segment	Duration	Thumbnail
種目別・中科目別挿入	0:01:42	[Thumbnail]
種目別・中科目別挿入 (別紙明細書は自動作成)	0:02:29	[Thumbnail]
<b>3. 行の挿入と削除</b>		
① 行の挿入	0:01:40	[Thumbnail]
② 行の削除	0:02:44	[Thumbnail]
③ 行のコピー、コピーした行の挿入 (行の切り取り、切り取った行の挿入)	0:03:10	[Thumbnail]
<b>4. 名称・摘要の編集</b>		
① 名称・摘要等のセルの編集	0:02:01	[Thumbnail]
② 名称・摘要等に入力可能な文字数	0:01:42	[Thumbnail]
③ 名称・摘要等のセルの中で「改行」する方法	0:00:26	[Thumbnail]
<b>5. 別紙明細書の内訳に行を挿入する</b>		
① 行挿入 (標準準備ファイルからの挿入) (1)	0:03:04	[Thumbnail]
② 行挿入 (標準準備ファイルからの挿入) (2)	0:01:21	[Thumbnail]
③ 行挿入 (標準準備ファイルからの挿入) (3)	0:00:46	[Thumbnail]

3. 行の挿入と削除

① 行の挿入

既定で行を挿入すると、Excel などと同様に、選択した行の 1 行上に挿入されます。

行を挿入する。  
選択した行の上に挿入されます。

内訳書の工事種別、種目別、科目別、中科目別、科目別・別紙明細書などで行を挿入する場合は、

1 / 4

## 【標準単価作成システム】

### 4. 標準単価ファイルの「印刷制限」及び「利用期限」設定機能

内訳書作成システムで、標準単価ファイルの「印刷制限」及び「利用期限」の有無を設定する機能を追加しました。

<単価計算>

単価計算

計算方法、および計算に使用するファイルを選択してください

計算区分  新嘗・補正(S)  改修・補正(H)  撤去(I)

標準単価 C:\RIBCDATR0404¥建築¥建築工事標準単価2023-0301-1158.fkfb

一次単価

歩掛り

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	

「その他」の率

計算条件

補正率

オプション

ファイル出力方法  新規(N)  置き換え(O)

労務単価、材料単価等を標準単価ファイルに含める(I)

「その他」の率を計上する(K)

単価計算ができなかった[未計算]の歩掛りを0円で標準単価ファイルに出力する(B) ⓘ

【注】一次単価ファイルの単価値がゼロ円で【入力区分】が【キーボード】になっている場合、故意にゼロを入力したものとして、通常の積み上げ処理を行います。

セキュリティ

内訳書作成システムで、マトリクス表の「印刷制限」をする(P)

標準単価ファイルに、「有効期限」を設定する(L) 有効期限: 2024/03/31  カレンダー表示(O)

端数処理確認 計算 キャンセル(C)

<ファイルプロパティ>

建築工事標準単価 (印刷制限).fkfbのプロパティ

標準単価ファイル

ファイル名 : 建築工事標準単価 (印刷制限).fkfb

保存場所 : C:\RIBCDATR0404¥建築

ファイル作成日 : 2023年03月22日 水曜日 15:43:39

ファイル更新日 : 2023年03月22日 水曜日 15:43:39

内訳書作成システムで、マトリクス表の「印刷制限」をする(P)

標準単価ファイルに、「有効期限」を設定する(L) 有効期限: 2024/03/23  カレンダー表示(O)

工事区分 : 建築工事

タイトル : 全角30字まで

サブタイトル: 全角10字まで

参照名称ファイル

ファイル名 : BNAME.nmdb

保存場所 : C:\RIBCDATR0404¥建築

ファイル作成日 : 2022年04月20日 水曜日 11:22:41

ファイル更新日 : 2022年04月20日 水曜日 0:00:00

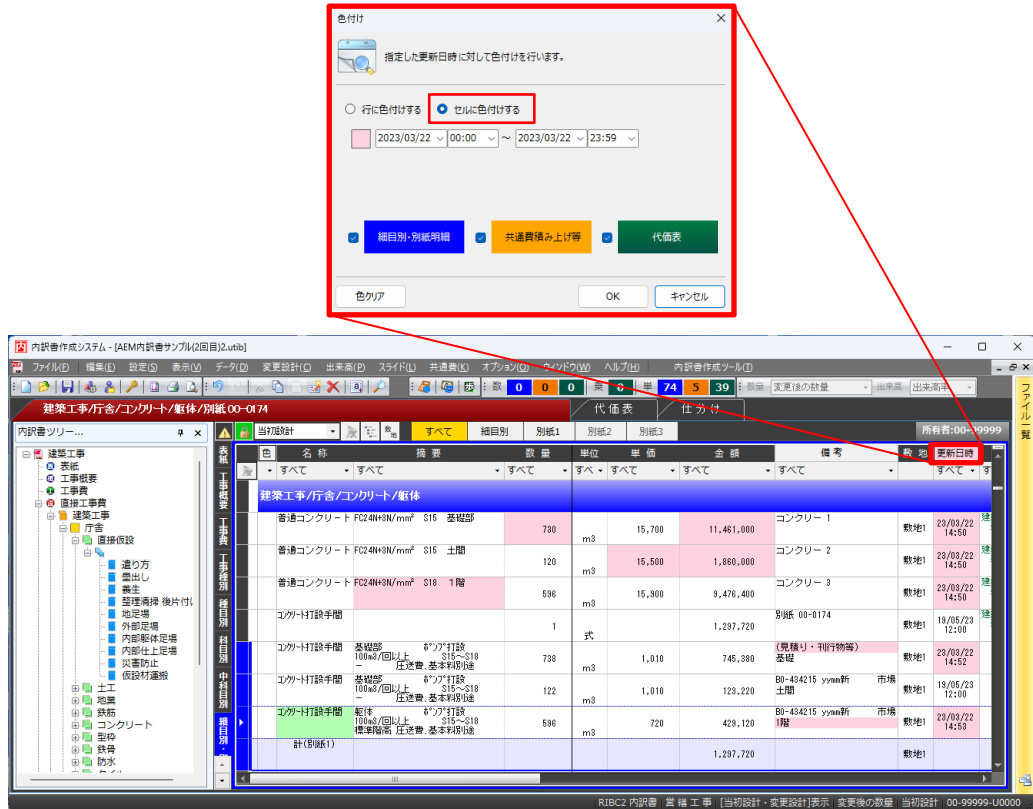
OK キャンセル(C)

## 【内訳書作成システム】

### 5. 色付け機能等

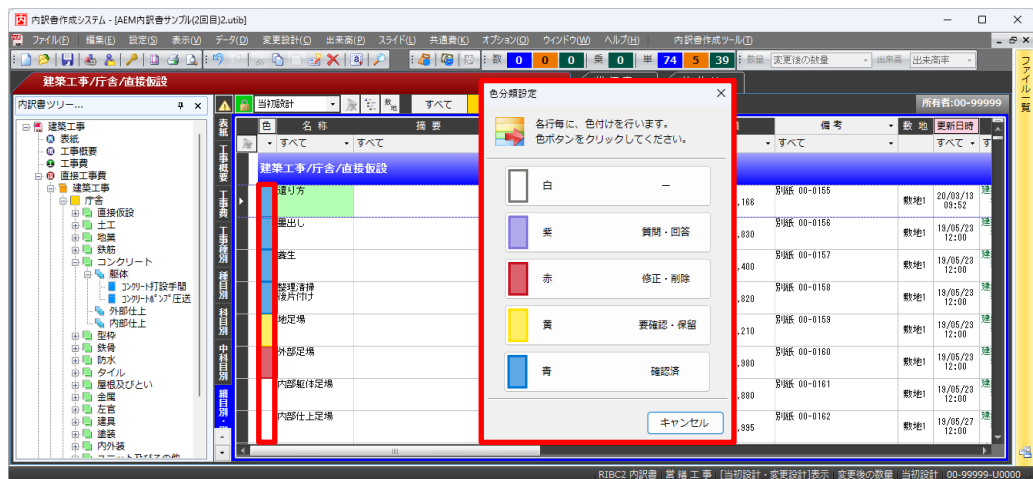
#### 1) セルの色付け機能

指定した更新日時 の範囲内で、追加・修正があった、セルに色付けできるように拡張しました。



#### 2) 「色分類設定」機能 (この機能は、公共機関のユーザーIDでのみ使用可能です。)

「確認済」「要確認・保留」「質問・回答」「修正・削除」「未確認」の色分類の色付け機能を追加しました。

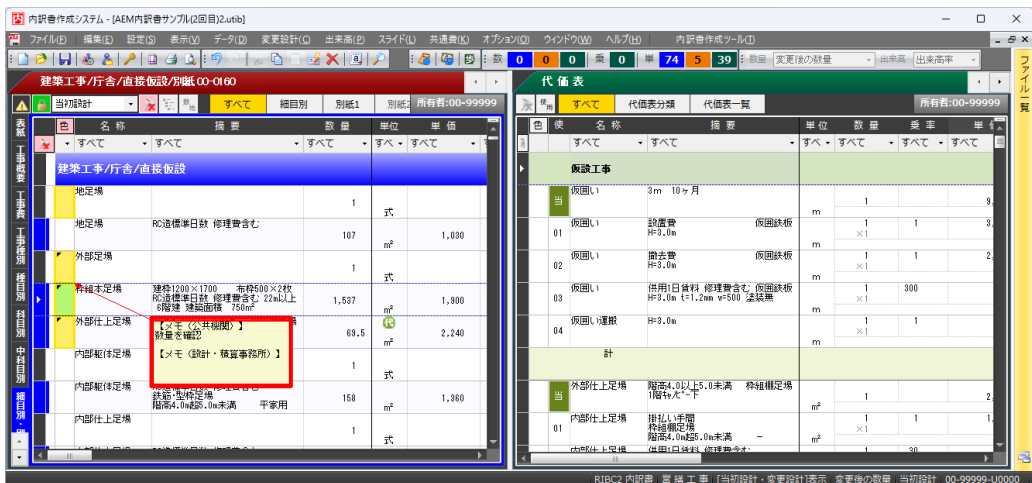


### 3) 「メモ」機能 (全角 200 文字)

行毎に、公共機関側と設計・積算事務所側の「メモ」欄の入力機能を追加しました。



< 「内訳書と代価表を並べて表示」 している場合は吹き出し表示 >



### 4) 「色分類とメモのフィルタ」機能

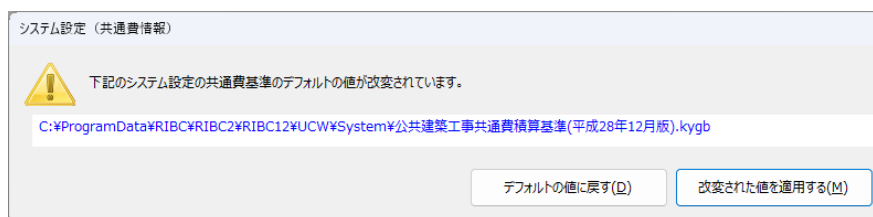
「色分類とメモのフィルタ」機能を追加しました。



## 6. 共通費情報ファイルのチェック機能

### 1) デフォルトの共通費基準ファイルのチェック

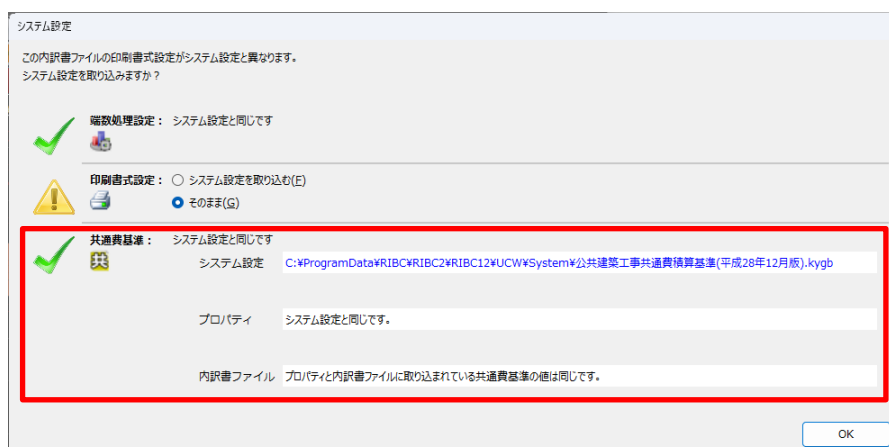
内訳書作成システムの起動時に、デフォルトの共通費基準ファイルの、内容が  
改変されている場合、下記のメッセージを表示します。



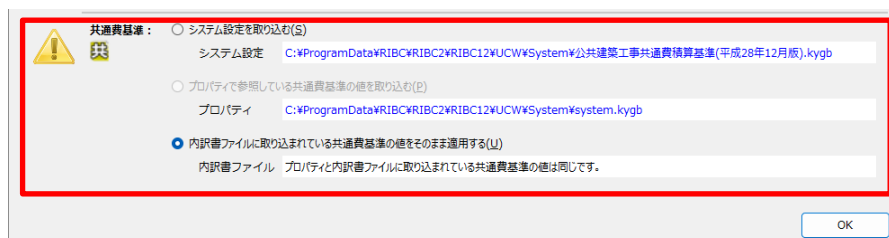
### 2) 内訳書ファイルに取り込まれている共通費基準のチェック

内訳書ファイルを「開く」と、「内訳書ファイル」に取り込まれている共通費基準  
と、「プロパティ」および「システム設定」に設定されている共通費基準ファイル  
の内容をチェックし、下記のメッセージを表示します。

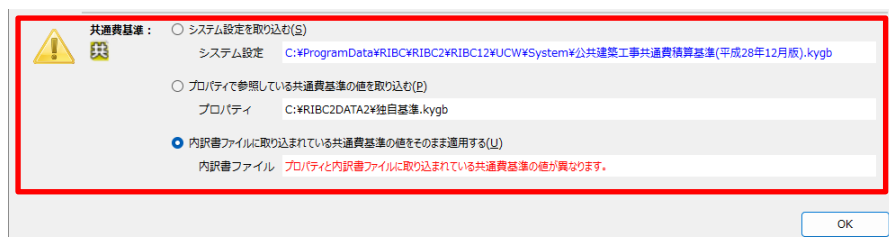
<例：内訳書ファイル＝プロパティ＝システム設定>



<例：内訳書ファイル＝プロパティ≠システム設定>

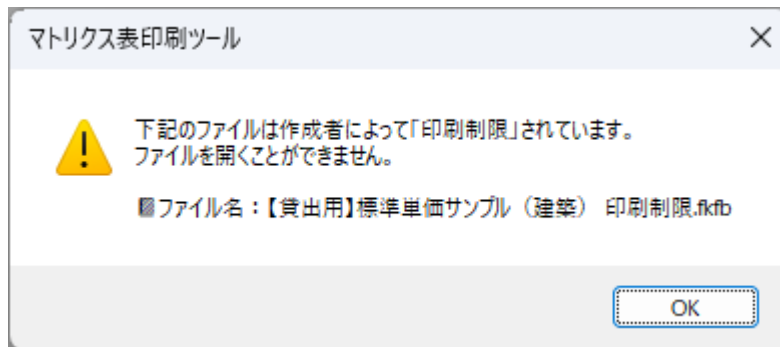


<例：内訳書ファイル≠プロパティ≠システム設定>



## 7. 標準単価ファイルの「印刷制限」機能

標準単価ファイルに「印刷制限」されている場合は①から③の操作で、下記のメッセージが表示されて、印刷できません。



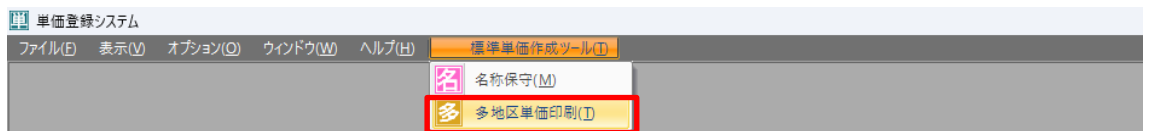
① 「マトリクス表を印刷」 → [ファイル] → [開く]



② 「単価登録システム」 → [ファイル] → [印刷]

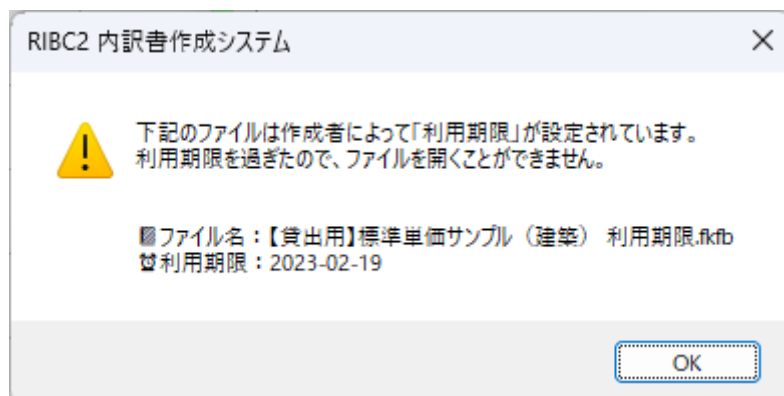


③ 「単価登録システム」 → [標準単価作成ツール] → [多地区単価印刷] → [開く]

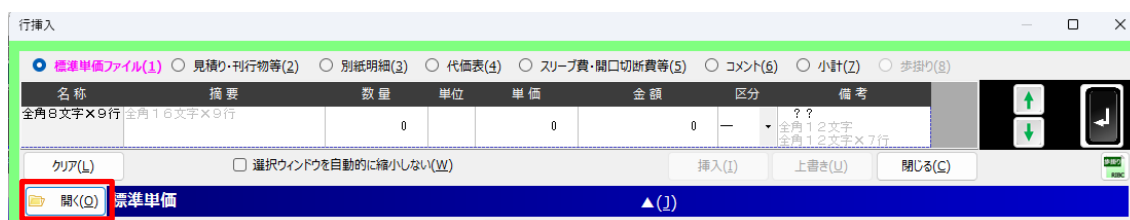


## 8. 標準単価ファイルの「利用期限」機能

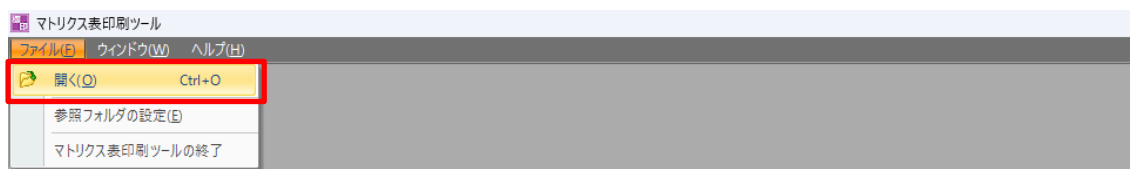
標準単価ファイルに「利用期限」が設定されている場合は①から⑤の操作で、下記のメッセージが表示されて、開けません。



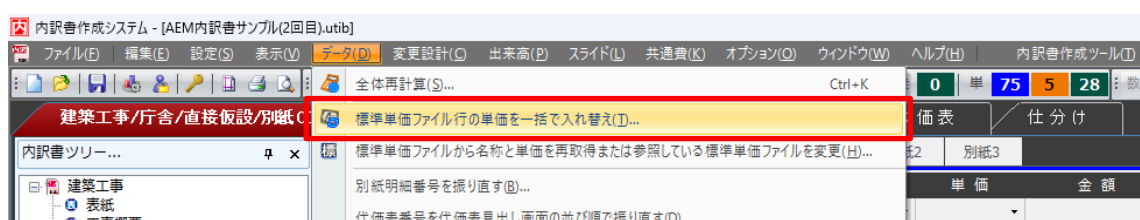
① 「行挿入」→[開く]ボタン



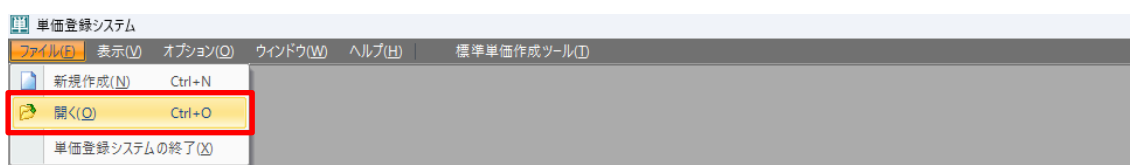
② 「マトリクス表を印刷」→[ファイル]→[開く]



③ 「標準単価ファイル行の単価を一括で入れ替え」



④ 「単価登録システム」→[ファイル]→[開く]




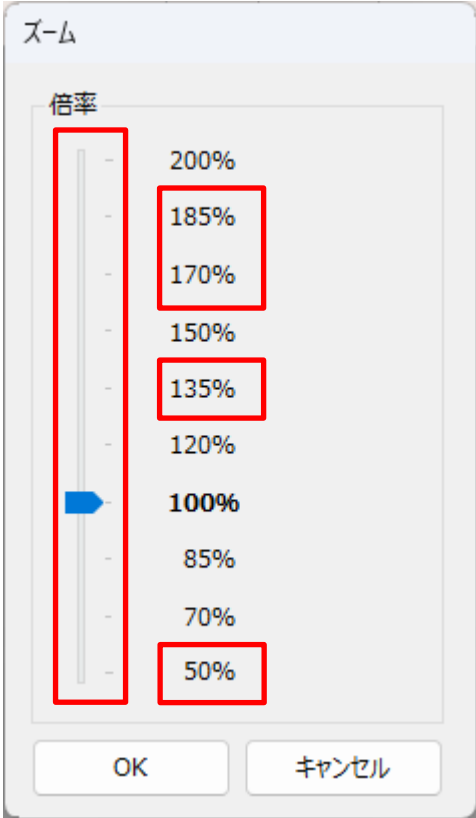
⑤ 「単価登録システム」の[多地区単価印刷]→[ファイル]→[開く]





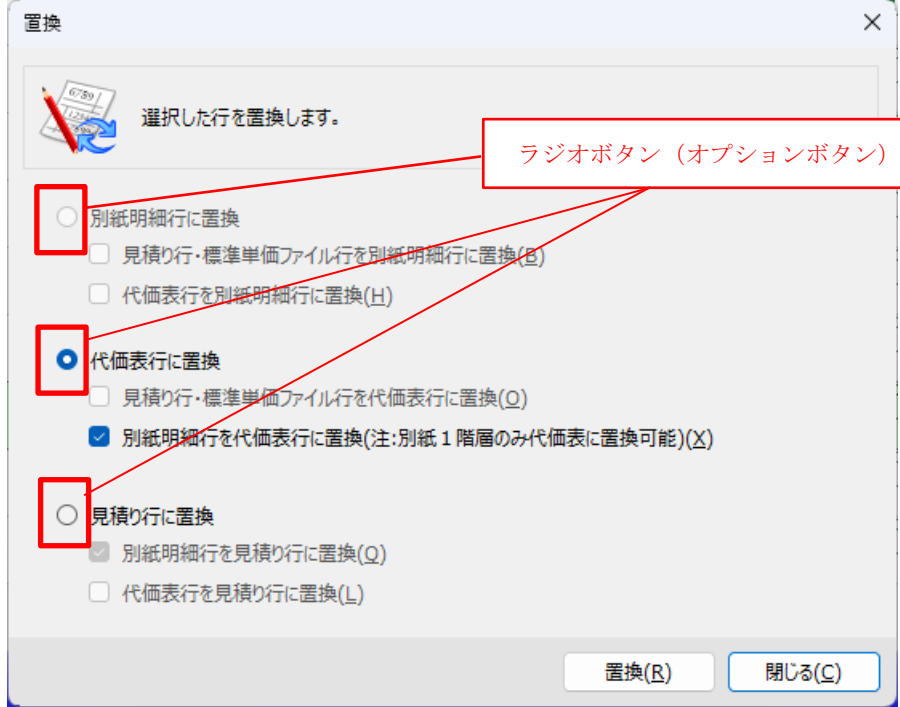

## 9. 「ズーム」機能の拡張

ズームの倍率の選択肢に 50%、135%、170%、185%を追加し、シークバー(スライドバー)も追加のしました。

バージョン	ズームのダイアログボックス
Ver.11.10	
Ver.12.00	

## 10. 置換のダイアログボックスにショートカットキーを追加

「ラジオボタン (オプションボタン)」から「コマンドボタン」に変更して、「コマンドボタン」にショートカットキーを追加しました。

バージョン	置換のダイアログボックス
Ver/11.10	 <p>置換</p> <p>選択した行を置換します。</p> <p><input type="radio"/> 別紙明細行に置換  <input type="checkbox"/> 見積り行・標準単価ファイル行を別紙明細行に置換(B)  <input type="checkbox"/> 代価表行を別紙明細行に置換(H)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 代価表行に置換  <input type="checkbox"/> 見積り行・標準単価ファイル行を代価表行に置換(Q)  <input checked="" type="checkbox"/> 別紙明細行を代価表行に置換(注:別紙 1 階層のみ代価表に置換可能)(X)</p> <p><input type="radio"/> 見積りに置換  <input checked="" type="checkbox"/> 別紙明細行を見積りに置換(Q)  <input type="checkbox"/> 代価表行を見積りに置換(L)</p> <p>置換(R) 閉じる(C)</p>
Ver. 12.00	 <p>置換</p> <p>選択した行を置換します。</p> <p>別紙明細行に置換(B)</p> <p><input type="checkbox"/> 見積り・刊行物等行、標準単価ファイル行を別紙明細行に置換(E)  <input type="checkbox"/> 代価表行を別紙明細行に置換(H)</p> <p>代価表行に置換(D)</p> <p><input type="checkbox"/> 見積り・刊行物等行、標準単価ファイル行を代価表行に置換(Q)  <input checked="" type="checkbox"/> 別紙明細行を代価表行に置換(注:別紙 1 階層のみ代価表に置換可能)(X)</p> <p>見積り・刊行物等行に置換(M)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 別紙明細行を見積り・刊行物等行に置換(Q)  <input type="checkbox"/> 代価表行を見積りに置換(L)</p> <p>閉じる(C)</p> <p>&lt;ショートカットキー&gt;</p> <p>別紙明細行に置換 : Ctrl + H ➡ B 又は Alt + B          代価表行に置換 : Ctrl + H ➡ D 又は Alt + D          見積り・刊行物等行に置換 : Ctrl + H ➡ M 又は Alt + M</p>